

# 2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

---

～Summary of Consolidated Financial Results～

Quarter of the Fiscal Year Ending March 31, 2025  
(Nine Months Ended December 31, 2024)

 **日産証券グループ株式会社**

証券コード：8705（東証スタンダード）

I 決算の状況

II 事業指標

III トピックス

IV 株主還元

会社情報

# I 決算の状況

---

～Summary of Financial results～

## 収益

### 営業収益は前期比0.4%減の5,618百万円

受入手数料は、106百万円減の5,019百万円（前期比2.1%減）となりました。トレーディング損益、金融収益、その他営業収益を加えた営業収益は、5,618百万円（同0.4%減）となり、営業収益から金融費用を控除した純営業収益は5,579百万円（同0.5%減）となりました。

## 費用

### 販売費・一般管理費は前期比0.7%増の4,912百万円

販売費・一般管理費につきましては、項目中で大きな割合を占める、取引関係費が84百万円減少し1,166百万円（同6.8%減）となったものの、人件費が140百万円増加し2,503百万円（同5.9%増）となったことなどから、前年同期より35百万円増加し4,912百万円（同0.7%増）となりました。

## 損益

### 営業利益(連結)は前期比8.5%減の666百万円

営業利益は前年同期より61百万円減少し、666百万円（同8.5%減）となりました。また、受取配当金として115百万円を計上したことなどもあり、経常利益は756百万円（同9.9%減）となりました。これに加え、特別損失として金融商品取引責任準備金繰入71百万円、投資有価証券評価損24百万円を計上したこと及び法人税等合計が201百万円となったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は398百万円（同12.8%減）となりました。

# 損益計算書サマリー（前期比）

(単位:千円)	2024年3月期 3Q(4~12月)	2025年3月期 3Q(4~12月)	前期比 (%)	前期比 (増減)
営業収益	5,639,048	5,618,436	-0.4%	-20,612
受入手数料	5,125,156	5,019,095	-2.1%	-106,061
トレーディング損益	400,508	405,570	+1.3%	+5,061
金融収益	66,245	140,096	+111.5%	+73,851
その他の営業収益	47,137	53,673	+13.9%	+6,535
金融費用	34,208	39,370	+15.1%	+5,161
純営業収益	5,604,840	5,579,066	-0.5%	-25,774
販売費・一般管理費	4,877,071	4,912,929	+0.7%	+35,857
営業利益・損失(△)	727,768	666,137	-8.5%	-61,631
経常利益・損失(△)	839,964	756,884	-9.9%	-83,079
親会社株主に帰属する 当期純利益	456,360	398,034	-12.8%	-58,325

# 損益計算書サマリー（前四半期比）

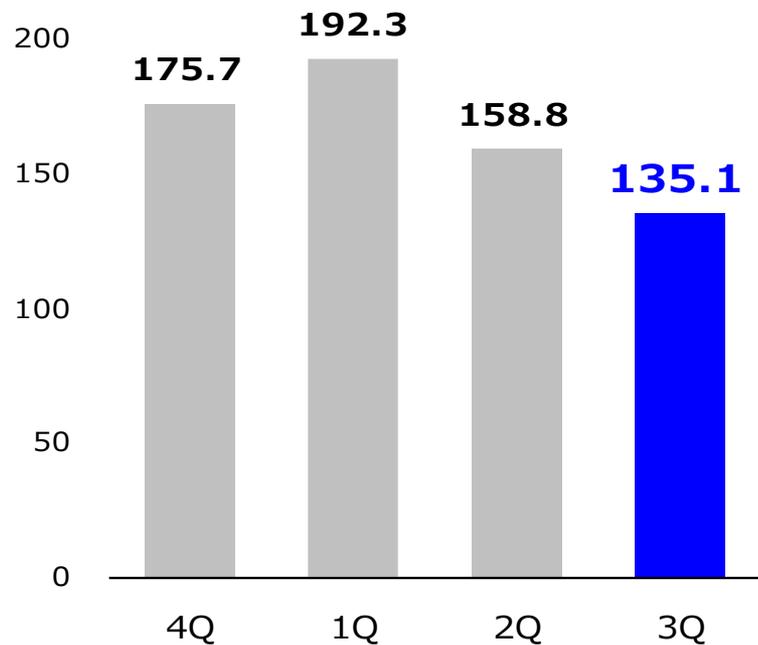
(単位:千円)	2025年3月期 2Q(7~9月)	2025年3月期 3Q(10~12月)	前四半期比 (%)	前四半期比 (増減)
営業収益	1,755,255	1,619,924	-7.7%	-135,331
受入手数料	1,588,571	1,438,232	-9.5%	-150,339
トレーディング損益	106,624	104,475	-2.0%	-2,148
金融収益	46,653	58,119	+24.6%	+11,466
その他の営業収益	13,406	19,097	+42.5%	+5,691
金融費用	15,437	11,224	-27.3%	-4,213
純営業収益	1,739,817	1,608,699	-7.5%	-131,117
販売費・一般管理費	1,567,177	1,533,253	-2.2%	-33,923
営業利益・損失(△)	172,639	75,446	-56.3%	-97,193
経常利益・損失(△)	186,058	57,079	-69.3%	-128,978
親会社株主に帰属する 四半期純利益	93,262	882	-99.1%	-92,380

# 受入手数料

(単位:千円)	2024年3月期 3Q(4~12月)	2025年3月期 3Q(4~12月)	前期比(%)	2025年3月期 2Q(4~9月)
受入手数料	5,125,156	5,019,095	-2.1%	3,580,862
金融商品取引	4,963,277	4,813,101	-3.0%	3,461,831
商品関連取引	161,879	205,993	+27.3%	119,031

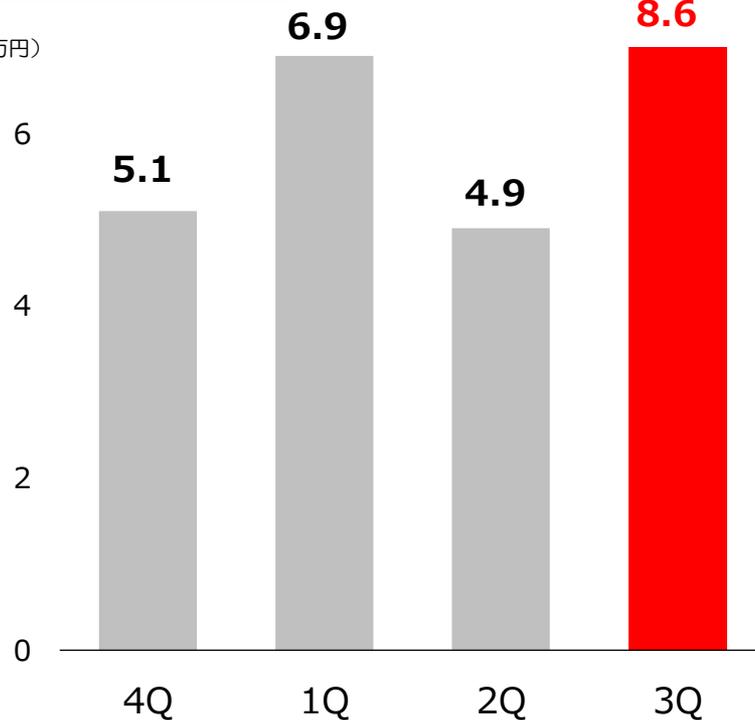
(千万円)

金融商品取引



商品関連取引

(千万円)



※ 商品関連市場デリバティブ取引は金融商品取引法に基づく取引であるため、2024年3月期より区分変更を行い、金融商品取引に含めております。

# 販売費・一般管理費

(単位:千円)	2024年3月期 3Q(4~12月)	2025年3月期 3Q(4~12月)	前期比 (%)	前期比 (増減)
販売費・一般管理費	4,877,071	4,912,929	+0.7%	+35,857
取引関係費	1,251,179	1,166,241	-6.8%	-84,937
人件費	2,363,073	2,503,449	+5.9%	+140,376
不動産関係費	395,219	410,720	+3.9%	+15,500
事務費	536,473	566,405	+5.6%	+29,931
減価償却費	73,528	80,141	+9.0%	+6,613
租税公課	58,899	59,516	+1.0%	+617
貸倒引当金繰入額	△2,266	△7,273	-220.9%	-5,006
のれん償却額	108,144	60,401	-44.1%	-47,742
その他	92,819	73,325	-21.0%	-19,494

## Ⅱ 事業指標

---

~Business Indicators~

## 口座数 と 預かり 資産

### 口座数は減少するも預かり資産は前四半期末比12.1%増

日産証券のお客様口座数は2024年9月末の53,524口座に対し、53,181口座と343口座の減少となりました。オンライン取引口座のうちお取引が無く、預かり資産残高0のお客様の口座を順次閉鎖したことが減少の原因です。しかし預かり資産は3,703億円(前四半期比12.1%増)と大幅に増えました。

## 売買 状況

### 株式等売買代金は前四半期比7.1%増加するもデリバティブ取引が同23.3%減

特にリテールの国内株式売買代金46,150百万円(同26.3%増)、外国株式10,247百万円(同65.7%増)、となりリテール全体の株式等売買代金は56,397(同32.0%増)と大幅増加となりました。

しかしデリバティブ取引の売買高は期中レンジ相場での小幅な値動きだったことから売買高は増えず、99,964百枚(同23.3%減)となりました。

## その他

### 部門別・商品別の預かり資産の増加について

部門別預かり資産は、リテール部門が266,199百万円(同7.0%増)、ホールセール部門が104,140百万円(同27.5%増)と両部門とも堅調に増やしました。またリテール事業における外国株式の預かり残高が23,434百万円(12.3%増)となり、また純金・プラチナ積立の預かり残高も着実に残高を増やし、141億円(同8.5%増)となりました。

# 事業指標概要 (1)

	2025年3月期 2Q(9月末)	2025年3月期 3Q(12月末)	前四半期比(%)	増減
口座数	53,524	53,181	-0.6%	-343
預かり資産 (百万円)	330,414	370,339	+12.1%	+39,925
リテール事業	248,717	266,199	+7.0%	+17,482
うち投資信託残高	27,045	28,741	+6.3%	+1,696
うち外国株預かり残高	20,860	23,434	+12.3%	+2,574
ホールセール事業	81,697	104,140	+27.5%	+22,443
純金・プラチナ積立預かり残高 (百万円)	12,994	14,102	+8.5%	+1,108

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

※2 口座数・預かり資産ともに証券取引口座・商品デリバティブ取引口座・取引所為替証拠金取引口座、取引所株価指数証拠金取引口座の合計となります。

※3 純金・プラチナ積立預かり残高は各四半期末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

# 事業指標概要 (2)

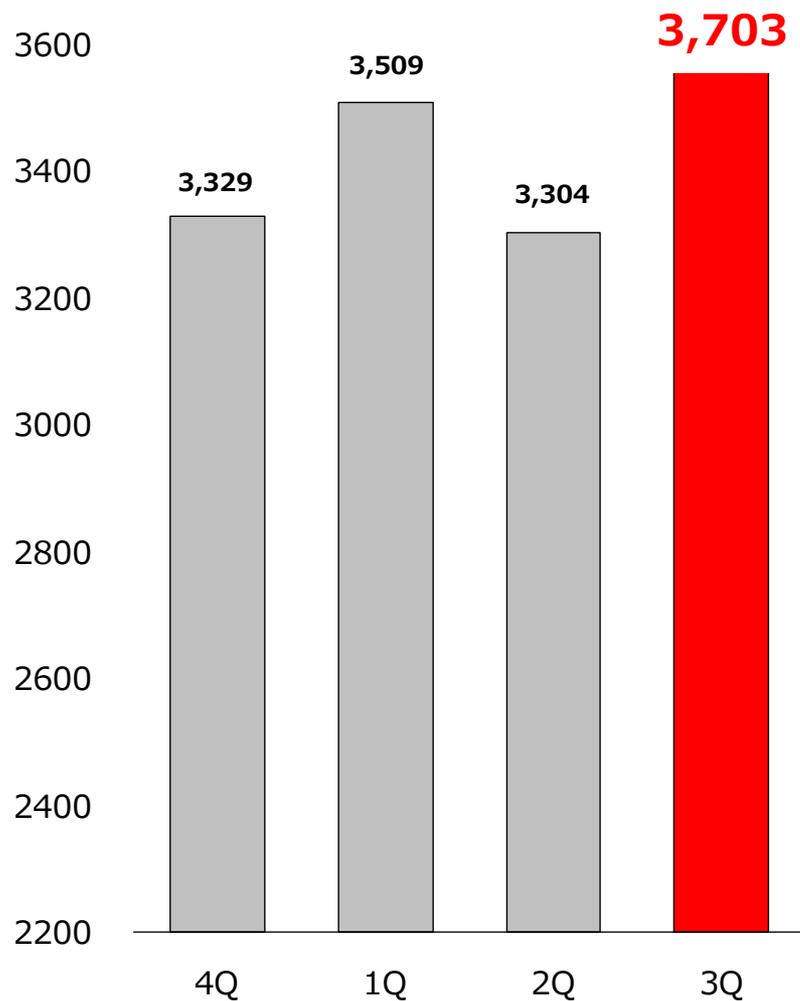
	2025年3月期 2Q(7~9月)	2025年3月期 3Q(10~12月)	前四半期比(%)	増減
株式等売買代金 (百万円)	90,779	97,186	+7.1%	+6,407
リテール事業	42,736	56,397	+32.0%	+13,661
うち国内株式等売買代金	36,538	46,150	+26.3%	+9,612
うち外国株売買代金	6,198	10,247	+65.3%	+4,049
ホールセール事業	48,043	40,789	-15.1%	-7,254
デリバティブ取引売買高 (百枚)	130,350	99,964	-23.3%	-30,386
リテール事業	4,840	4,319	-10.8%	-521
ホールセール事業	125,508	95,643	-23.8%	-29,865

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

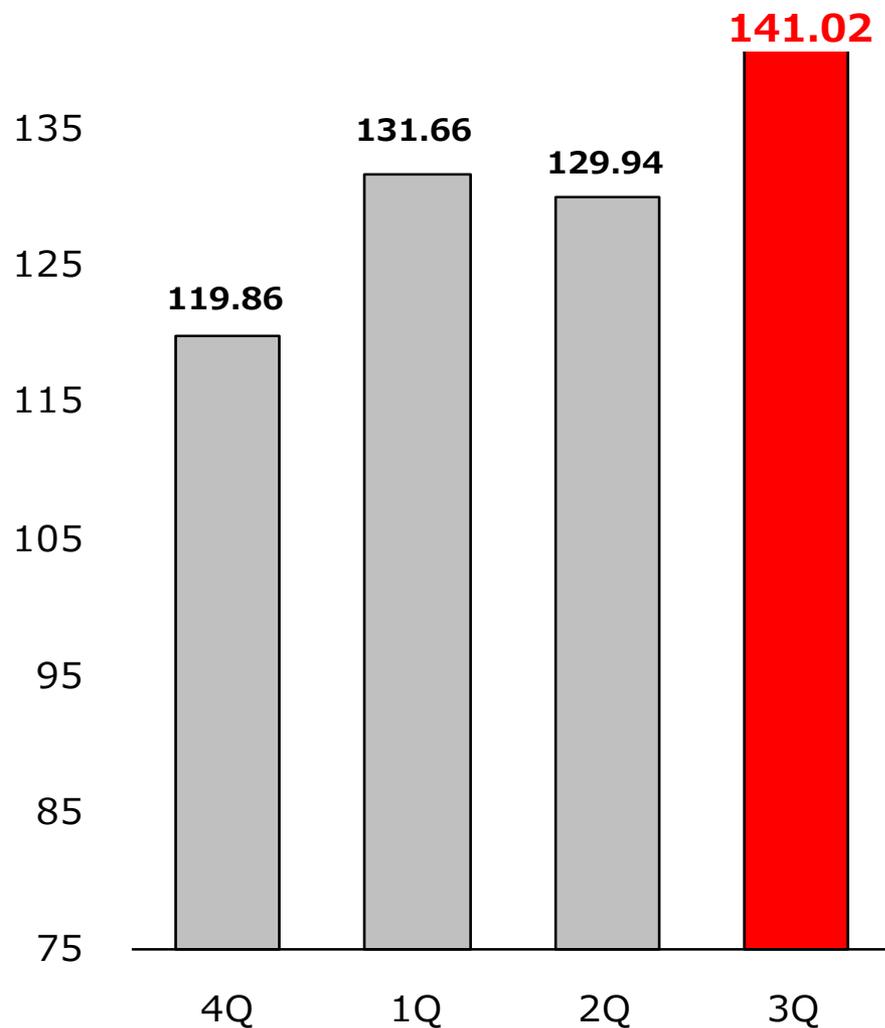
※2 デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

# 預かり資産・純金プラチナ積立預かり残高

預かり資産(億円)

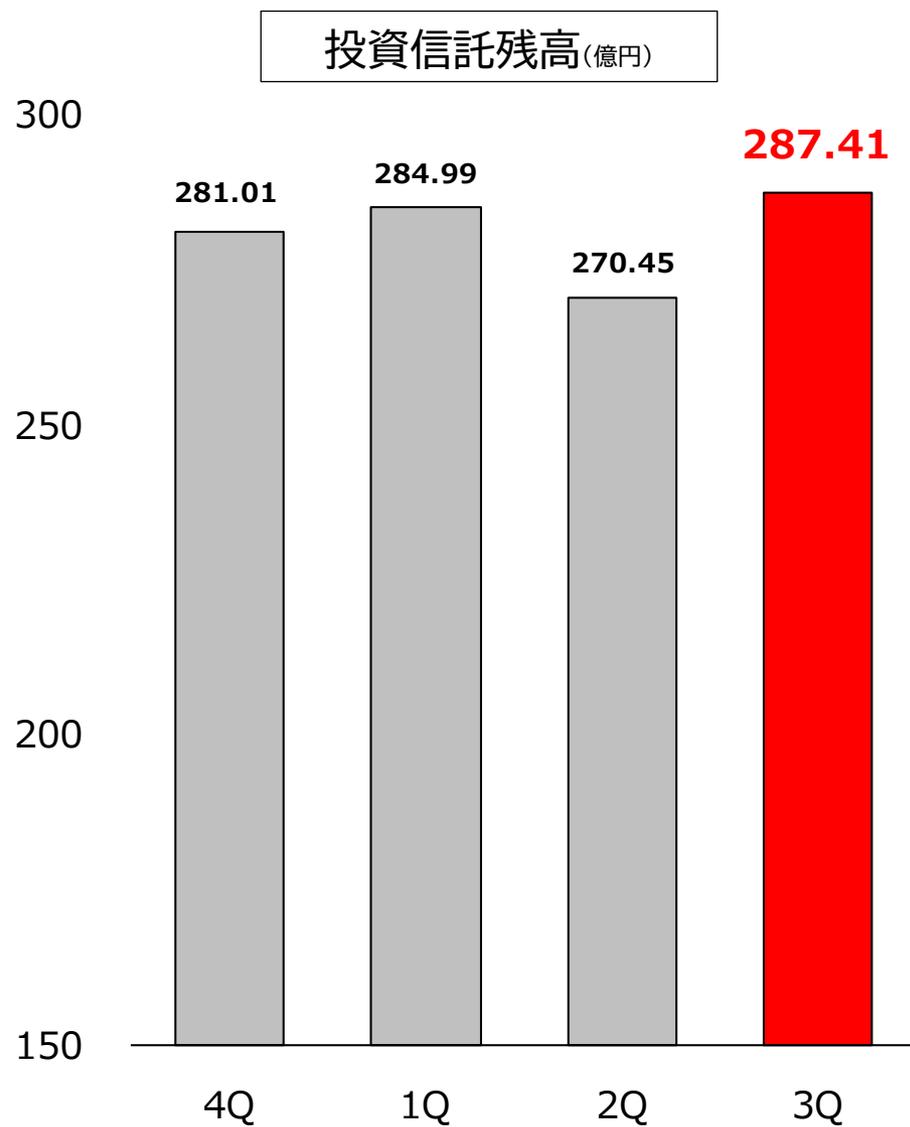
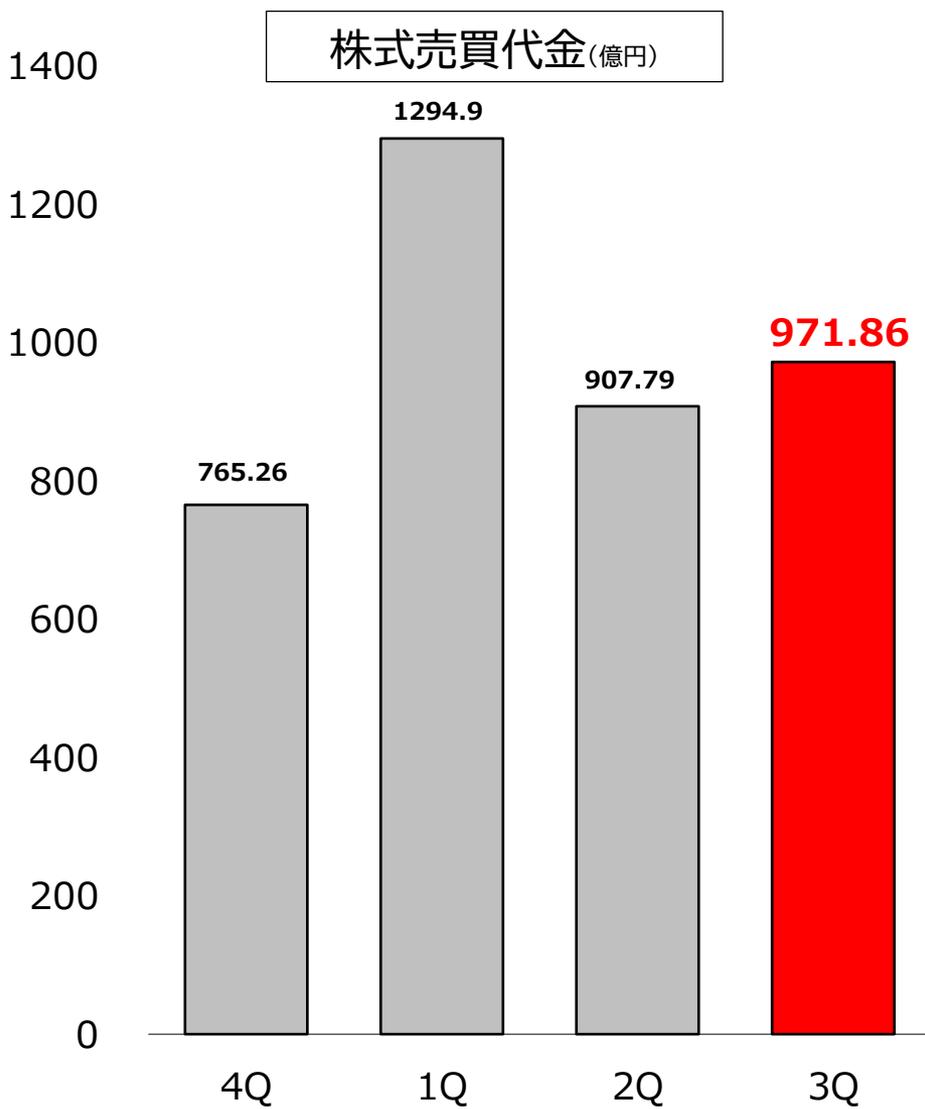


純金・プラチナ積立預かり残高(億円)



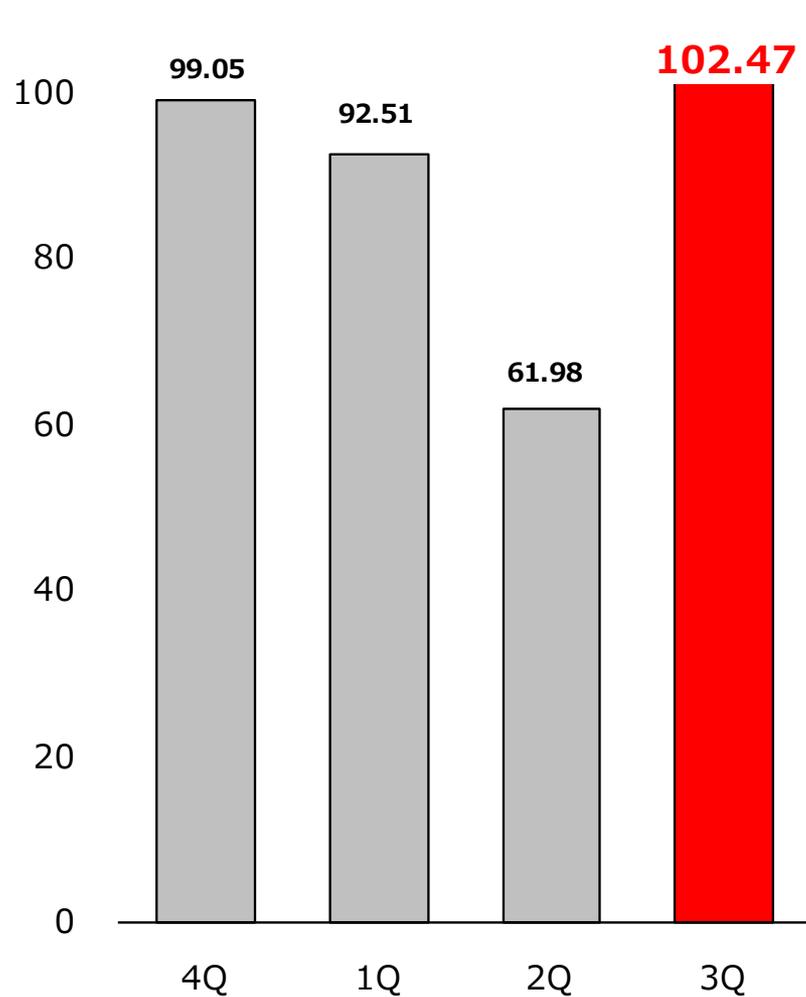
※ 純金・プラチナ積立預かり残高は各四半期末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

# 株式売買代金・投資信託残高

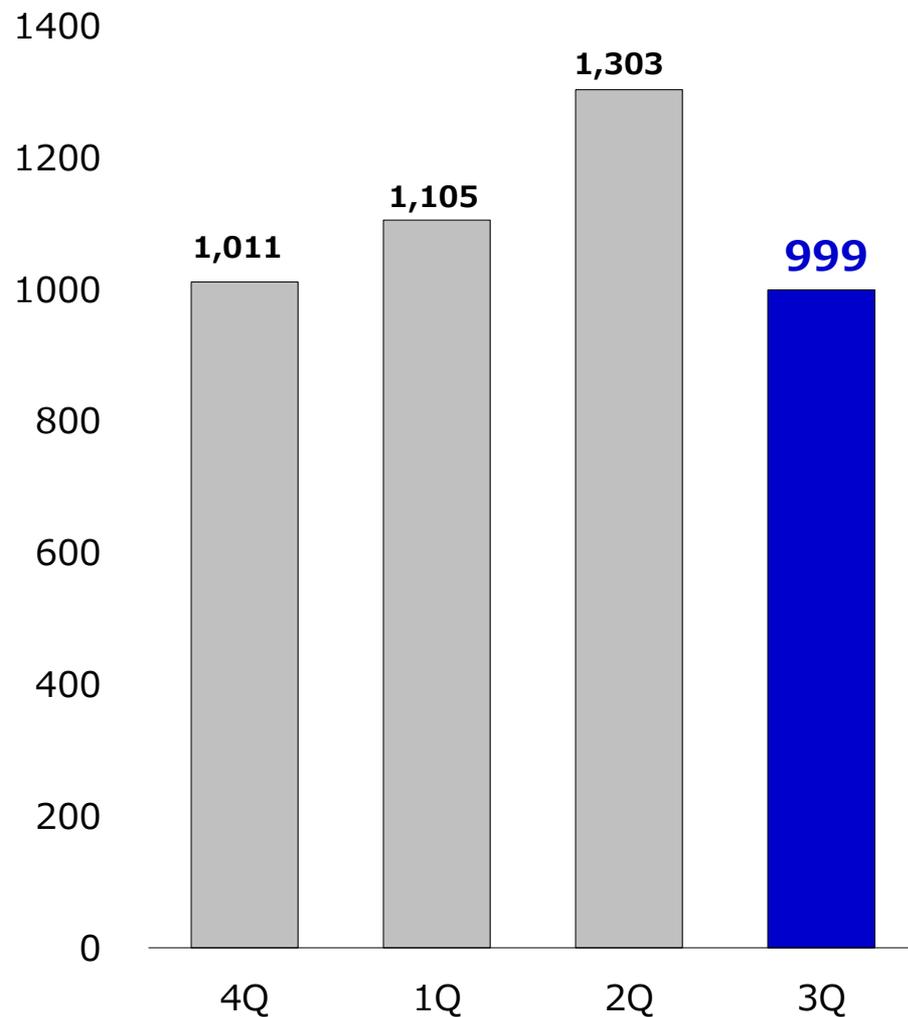


# 外国株売買代金・デリバティブ取引売買高

外国株売買代金(億円)



デリバティブ取引売買高(万枚)



※ デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

# Ⅲ トピックス

---

~Topics~

# 貴金属市場プロモーション支援キャンペーン表彰

2025年2月、子会社の日産証券が「貴金属市場プロモーション支援キャンペーン」の表彰を受けました。同キャンペーンは大阪取引所の「金先物・白金先物」について、個人投資家の参入促進、投資機運向上を目的とし、市場活性化策の一環として実施した施策であり、日産証券は取引参加者として市場活性化に貢献することを目的にキャンペーンに参加いたしました。



キャンペーンの対象期間（2024年10月～2024年12月）において、日産証券の「金先物・白金先物」における個人取引を対象とした取引高の増加数量及び増加率が、取引参加者内でいずれも**第1位**となり、表彰を受けることとなりました。

# 個人投資家向け I R セミナーの開催

2024年3月に子会社の日産証券新横浜支店が主催するセミナーから開始した個人投資家向け I R セミナーは、同年4月には同本店で開催、その後も継続開催させていただきました。

株主や投資家の皆さまに弊社代表取締役社長が直接、会社のビジョン、経営方針、業績に加え、株主還元方針や主力子会社である日産証券のビジネスモデルなどをお伝えするための活動として、個人投資家向け I R セミナーを開催しています。

## 米大統領選直後の土曜日開催!!

日産証券グループ I R・経済セミナー  
at 銀座フェニックスプラザ

「米大統領選挙後の世界経済のゆくえ」

2024年 11月9日(土) 13:30~17:00  
(受付12:45~)

三菱UFJアセットマネジメントチーフエコノミスト

荒武 秀至 氏 講演!!



参加無料 定員 100名

来場者には参加記念品を進呈

※応募多数の場合は抽選。  
10月末までに「入場ハガキ」送付  
(抽選にもれた方には後日講演要旨レポートを郵送)

※「入場ハガキ」持参の方のみ入場いただけます。



### 個人投資家さま向け会社説明会

~2024.11.9 (土) 主催：日産証券(株) 本店営業部~

於：銀座フェニックスプラザ

◎ 日産証券グループ株式会社  
証券コード：8705 (東証スタンダード)

Nissan Securities Group

1

# コーポレートガバナンスの強化への取り組み

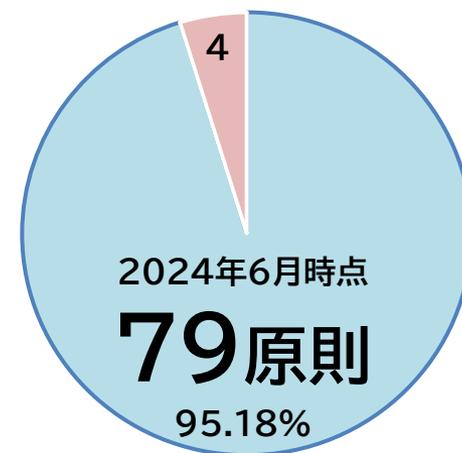
当社はコーポレート・ガバナンスの維持および強化を重点施策とし、コーポレートガバナンス・コードのComply（コンプライ）率の向上に取り組んでおります。

※原則を順守出来ている項目をComply（コンプライ）と表記しております

## コーポレートガバナンス・コードのComply状況

	2021/12	2022/7	2023/6	2024/6
Comply数	69	71	77	79
Comply率	83.13%	85.54%	92.77%	95.18%

全83原則中



本年、新たに2つの原則において、Comply（コンプライ）を達成しました。

原則		取組内容
補充原則 4-1②	中期経営計画の実現への努力と未達時対応	中期事業計画の概要、経営指標、事業指標を含めた「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を開示
補充原則 5-2①	事業ポートフォリオに関する基本的な方針	

# 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応（1）

当社は2024年6月24日付で「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について東京証券取引所の要請に基づく開示を行いました。

日本取引所グループHPより

業種	市場区分	銘柄コード	銘柄名	要請に基づく開示状況	前月からの開示状況の変更
証券・商品先物取引業	スタンダード	8705	日産証券グループ	開示済	検討中 ↓ 開示済

	開示済み	検討中	合計
プライム	80%	8%	88%
スタンダード	32%	14%	46%

（2024年9月末現在）

現状分析・評価から、当社の「資本コストや株価を意識した経営の実現」に向けた対応方針及び取組みを以下の通りといたしました。

対応  
方針

- ◇ PBR 1 倍以上の維持、継続
- ◇ 株主資本コストを上回るROEの達成

当社の  
取組

## 中長期的な企業価値向上のための成長戦略

- 事業基盤の拡充及び収益力強化
- 人的資本経営の推進

## 経営資源の適切な配分

- 配当実績と配当性向
- 株主優待制度の拡充

## 資本コストの低減

- コーポレートガバナンスの強化及び維持
- 情報開示の充実化及び多様化
- 株主、投資家との接点拡充

# 自己株式取得と消却について

2024年8月13日開催の取締役会にて自己株式の取得及び消却を決議し、以下の通り実施いたしました。

資本効率の向上及び柔軟な資本政策の遂行により、流通株式比率の向上と株主の皆様への利益還元を図るために行った施策です。

## 1.自己株式の取得について

取得した株式の種類	当社普通株式
取得資金した株式の総数	5,934,000株 (消却前の発行済株数(自己株式を除く)に対する割合9.84%)
取得価格の総額	1,085,922,000円
取得日	2024年8月14日
取得方法	東京証券取引所における自己株式立会外取引 (ToSTNeT-3による買付)

## 2.自己株式の消却について

消却した株式の種類	当社普通株式
消却した株式の総数	5,938,769株 (消却前の発行済株数に対する割合9.84%)
消却日	2024年8月30日

(ご参考) 消却後の発行済株式総数 54,388,383株

# IV 株主還元

---

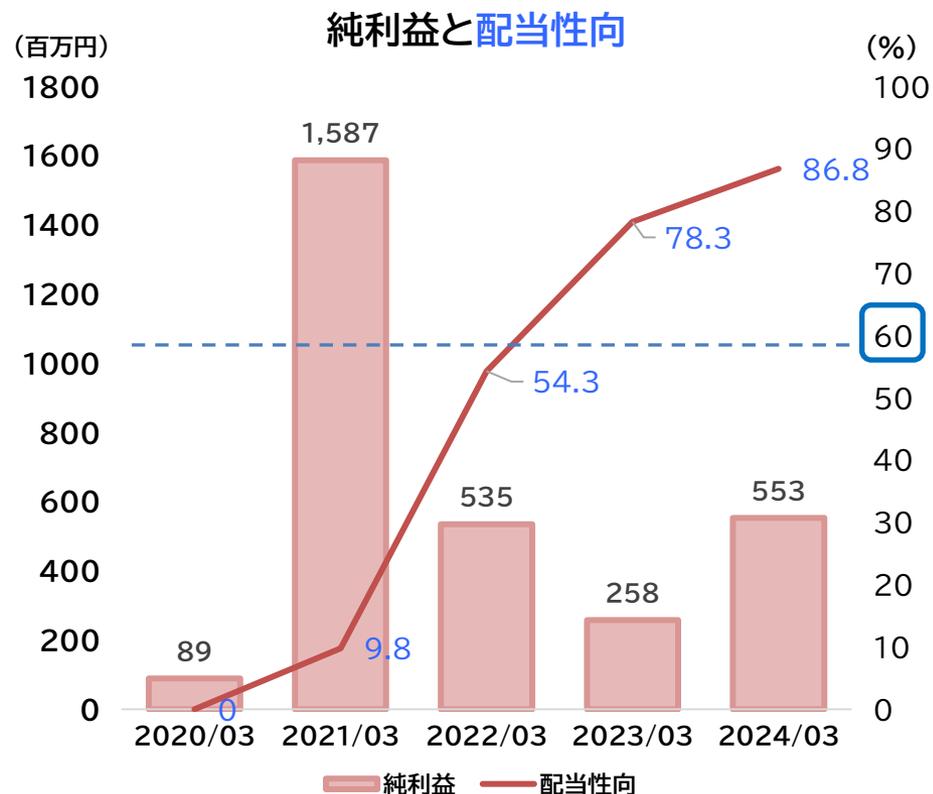
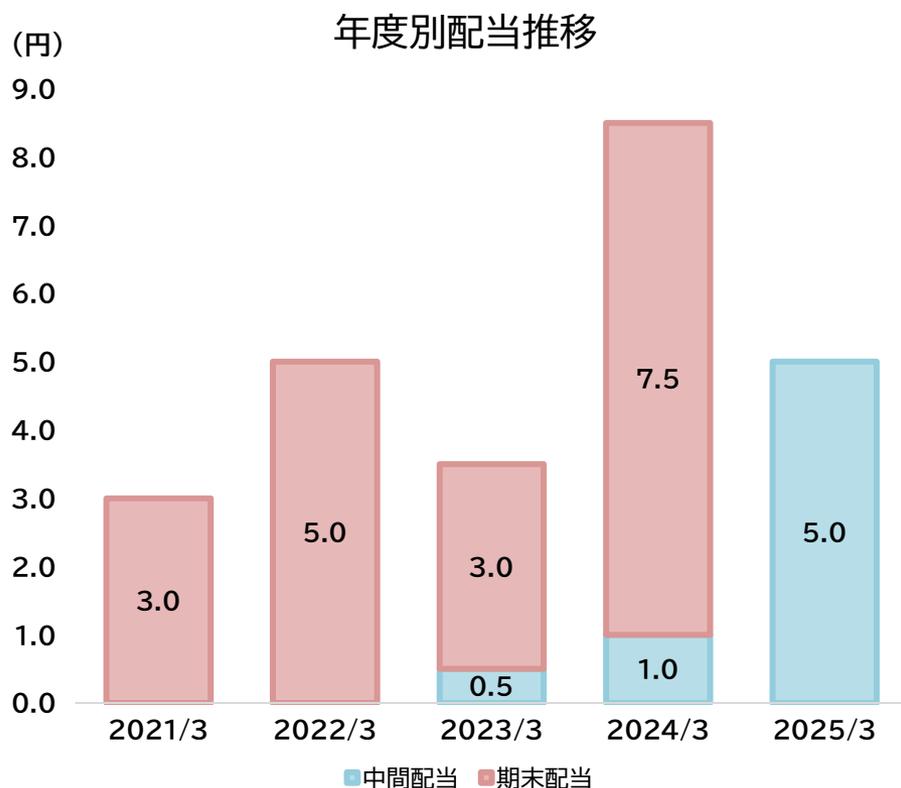
~Return to Shareholder~

# 当社の配当方針について

## 配当実績 と 配当性向

株主価値の最大化、資本効率の向上を意識しバランスの取れた配当の実施を基本方針とします。

自己株式取得を含めた連結ベースでの配当性向（総還元性向）を60%以上に定め、年1回もしくは中間配当を含めた年2回の配当を実施いたします。



# 株主還元と当社株主数の推移

## 中間配当 と 株主数の 推移

今期中間配当は、前年の中間配当と比較して4.0円の増配を行い、1株当たり5.0円の中間配当を実施いたしました

### 中間配当

2024年9月末日の株主様へ  
中間配当

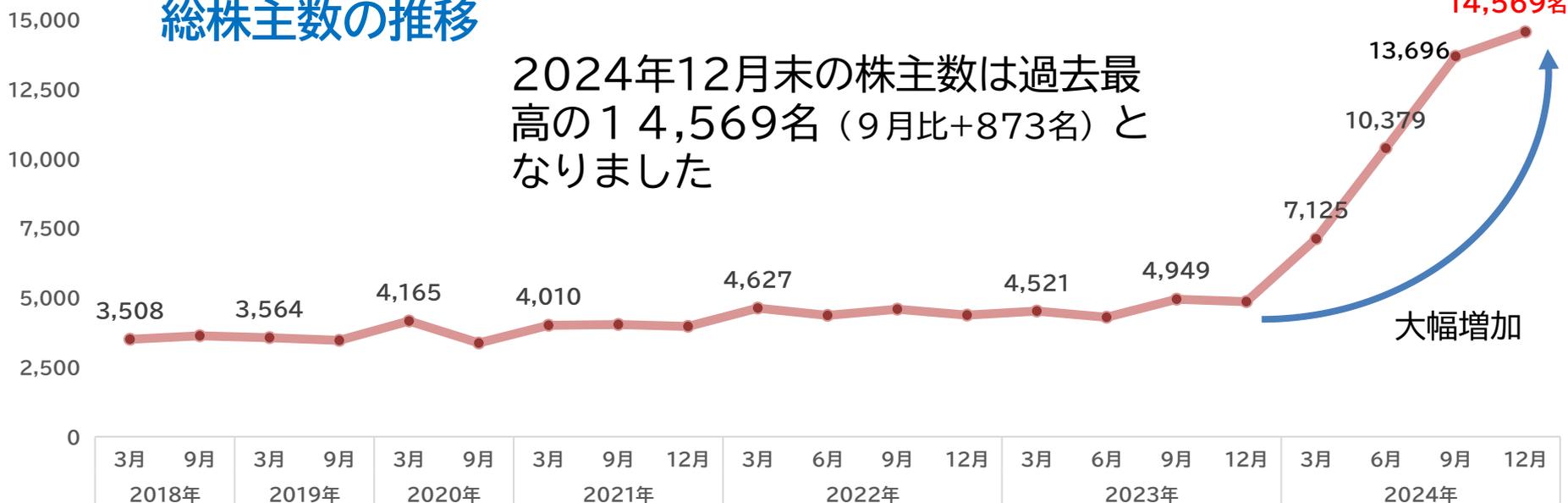
5.0円

前期中間配当実績  
1.0円



### 総株主数の推移

2024年12月末日の株主数は過去最高の14,569名（9月比+873名）となりました



# 株主優待制度について

## 当社の 株主優待制度

当社では、株主様への還元率を向上させることで、当社株式への投資魅力を高めるとともに、中長期的に保有いただける株主様の一層の拡大を図ることを目的として、以下の通り株主優待制度を設けております。



基準日	保有株式数	保有期間	優待内容
毎年 3月末	200株以上 500株未満	—	300円分のクオカードを贈呈
	500株以上 1,000株未満	1年未満	1,000円分のクオカードを贈呈
		1年以上	2,000円分のクオカードを贈呈
	1,000株以上	2年未満	2,000円分のクオカードを贈呈
		2年以上	5,000円分のクオカードを贈呈

基準日	保有株式数	条件	優待内容
毎年9月末・3月末	100株以上	9月末・3月末の株主様であり、かつ新規でタートルプラン申し込みの方が対象	純金・プラチナ積立「タートルプラン」新規申込で3,000円分のクオカードを贈呈

タートルプランの詳細は右の二次元コードをご利用いただくか、0120-66-8639 日産証券タートルプラン担当にお問い合わせください。

タートルプラン



新規申込・資料請求フォーム



商号 ( 英 文 社 名 )	日産証券グループ株式会社 (Nissan Securities Group Co., Ltd.)
本社	東京都中央区銀座六丁目10番1号
設立	2005年4月1日
資本金	1,625,660千円(2024年3月末現在)
代表者	代表取締役社長 二家 英彰
事業内容	傘下グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
主要事業会社	日産証券株式会社(金融商品取引業者・商品先物取引業者)
上場市場	東証スタンダード市場(証券コード:8705)

# ◎ 日産証券グループ株式会社

(お問合せ) 日産証券グループ株式会社

URL : <https://www.nissansec-g.co.jp/>

Mail : [ir-g@nissan-sec.co.jp](mailto:ir-g@nissan-sec.co.jp)

- 本資料は、2025年3月期決算の業績並びに当社及びグループ会社の経営方針、事業内容、財務情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、2025年1月末現在のデータに基づいて作成されております。
- 本資料に掲載している事項は資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。また、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等があった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。